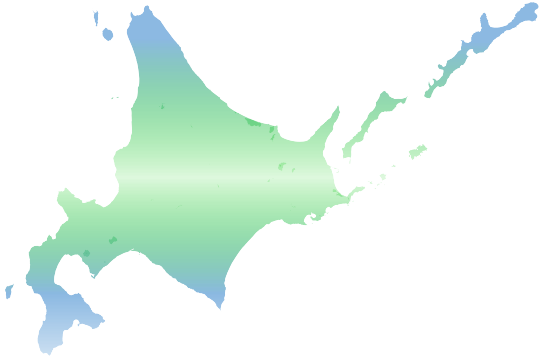
北海道

資料１

北海道在宅医療推進支援センターの取組について



令和５年（2023年）３月15日
北海道保健福祉部地域医療推進局
地域医療課

在宅医療推進支援センターの取組

1　各医療圏域又は地域単位の現状・課題分析

2　医療アドバイザーの派遣

3　在宅医療推進に係る医師等向け研修

4　在宅医療に係る同行研修

5　人生会議（ACP）普及に向けた医療従事者向け研修

6　全道の多職種連携協議会構成員等を対象とした研修

7　ホームページの開設

1　各医療圏域又は地域単位の現状・課題分析

ヒアリング実施日	実　施　先
令和４年７月４日	留寿都診療所
	留寿都村役場
令和４年７月８日	さとう内科医院
令和４年７月21日	喜茂別町立クリニック
	後志広域連合
令和４年７月29日	蘭越診療所
令和４年12月14日	更別村国民健康保険診療所
令和５年１月13日	深川保健所
令和５年１月23日	稚内保健所
令和５年１月26日	松前町立松前病院
令和５年２月９日	ニセコ医院
	ニセコ町役場

ヒアリングに基づく地域の現状・課題分析のまとめについては作成中

2　医療アドバイザーの派遣 ①

（1）第３回在宅あるある会
　時期：令和4年7月26日（火）18：30～20：15
　場所：ハイブリット型セミナー（苫小牧医師会会館、Zoom）
　医療アドバイザー：北海道家庭医療学センター 草場理事長

（2）第４回在宅あるある会
　時期：令和4年10月18日（火）18：30～20：30
　場所：ハイブリット型セミナー（苫小牧医師会会館、Zoom）
　医療アドバイザー：北海道家庭医療学センター草場理事長

（3）第５回在宅あるある会
　時　期：令和５年２月14日（火）18：30～20：10
　場　所：ハイブリット型セミナー（苫小牧医師会会館、Zoom）
　講　演：南庄内・たべるを支援し隊（鶴岡協立リハビリテーション病院 田口先生）
　医療アドバイザー：北海道家庭医療学センター草場理事長

2　医療アドバイザーの派遣 ②

日時　2023年 **2月14日(火)** **18:30～20:10**
（オンライン　入室 18:20～／会　場　受付 18:00～）

テーマ　**最期まで口から食べる楽しみをみんなで支えるために**

講演　18:30～
『南庄内・たべるを支援し隊　地域一体型NST
～設立準備から現在の取組までの実践を通して～』
鶴岡協立リハビリテーション病院　地域リハビリテーション連携室長
南庄内・たべるを支援し隊　代表

講師

田口 充 先生

20:05～　講評、グラフィックレコーダーからの振り返り

対象　在宅医療・介護に関連する職種・事業所

形式　ハイブリッド型セミナー
（会場 + zoomウェビナー）

会場　苫小牧市医師会館 3階講堂
（定員：会場40名 + オンライン500名）

主催　苫小牧市医師会
とまこまい医療介護連携センター

共催　苫小牧歯科医師会　苫小牧市

協力　北海道在宅医療推進支援センター

総合司会

苫小牧市医師会
伊賀 勝康 先生

医療アドバイザー

北海道家庭医療学センター
理事長
草場 鉄周 先生

2/7(火) 申込締切　事前申込が必要です　お申込み方法は裏面をご確認ください

・日本医師会生涯教育講座　CC49 嚥下困難（0.5単位）、CC22 体重減少・るい痩（0.5単位）、CC12地域医療（0.5単位）の取得を予定しています。裏面の注意事項をご確認ください。
・日本歯科医師会生涯研修の取得を予定しています。本会終了後、苫小牧歯科医師会の担当者より連絡があります。
・主任介護支援専門員更新研修にかかわる法定外研修に該当します。修了証が必要な方は申込時にご記入ください。

3　在宅医療推進に係る医師等向け研修 ①

第１回「在宅医療の実際～地方部での実践事例～」

（１）日時：令和4年12月2日（金）18：00～19：10
（２）場所：Zoomビデオウェビナー
（３）講師：夕張市立診療所　所長　前沢 政次 氏
（４）座長：北海道家庭医療学センター　理事長　草場 鉄周 氏
（５）プログラム
①開会・挨拶
②講演「夕張市における在宅医療の取組～地方部での実践事例～」
③意見交換・質疑応答
④閉会

申込数：215名
（内訳：当日視聴56名、後日配信107名、両方52名）※1/30時点

当日視聴参加者数：75名
（※Zoomの出席者レポート）

後日表示者数：48名
（※１/30時点でのメールアドレス別合計表示時間1分以上の表示数）

3　在宅医療推進に係る医師等向け研修 ②

第２回「地域における在宅医療の推進に向けた『入退院時』の連携」

（１）日時：令和４年12月19日（月）19：30～20：30
（２）場所：Zoomビデオウェビナー
（３）講師：北海道立羽幌病院　副院長　佐々尾 航 氏
（４）座長：北海道家庭医療学センター　理事長　草場 鉄周 氏
（５）プログラム
①開会・挨拶
②講演「地域における在宅医療の推進に向けた『入退院時』の連携」
③意見交換・質疑応答
④閉会

申込数：191名
（内訳：当日視聴60名、後日配信85名、両方46名）※1/30時点

当日視聴参加者数：60名
（※Zoomの出席者レポート）

後日表示者数：36名
（※１/30時点でのメールアドレス別合計表示時間1分以上の表示数）

3　在宅医療推進に係る医師等向け研修 ③

第３回「医療機関と連携した訪問看護の実践～地域における在宅医療の推進に向けて～」

（１）日時：令和５年１月１７日（火）18：00～19：10
（２）場所：Zoomビデオウェビナー
（３）講師
　　訪問看護ステーションフレンズ　所長　保坂 明美 氏
　　訪問看護ステーションかしわのもり　統括所長　松山 なつむ 氏
（４）座長：北海道家庭医療学センター　理事長　草場 鉄周 氏
（５）プログラム
　①開会・挨拶
　②講演「医療機関と連携した訪問看護の実践～訪問看護ができること～」
　　松前町での実践
　　鹿追町・更別村での実践
　③意見交換・質疑応答
　④閉会

申込数：191名
（内訳：当日視聴61名、後日配信77名、両方53名）※1/30時点

当日視聴参加者数：77名
（※Zoomの出席者レポート）

後日表示者数：29名
（※１/30時点でのメールアドレス別合計表示時間1分以上の表示数）

4　在宅医療に係る同行研修

	実施日	受入医療機関	受講者について		
			在宅医療の経験	受講動機	特に学びたいこと 関心のあること
1	令和４年 ７月１５日	本輪西ファミリークリニック	未経験	・在宅医療に関心があり、これからやってみたい ・病院勤務医で、退院支援の参考にしたい	・多職種との連携について ・診療所内の体制について
2	令和４年 １２月２３日	栄町ファミリークリニック	未経験	・在宅医療に関心があり、これからやってみたい	・診療所内の体制について ・コロナ対応について
3	令和５年 ２月２日	北星ファミリークリニック	未経験	・在宅医療に関心があり、これからやってみたい	・診療報酬の算定について

5 人生会議（ACP）普及に向けた医療従事者向け研修 ①

第１回「ACP（人生会議）の基本」

（１）日時：令和5年1月21日（土）14：30～16：30
（２）場所：Zoomビデオウェビナー
（３）講師：国立長寿医療研究センター　在宅医療・地域医療連携推進部長　三浦 久幸 氏
（４）座長：社会医療法人恵和会西岡病院　内科科長　澤田 格 氏
（５）プログラム
　①開会・挨拶
　②講演「ACP（人生会議）の基本」
　③意見交換・質疑応答
　④閉会

申込数：474名
（内訳：当日視聴102名、後日配信278名、両方94名）※1/30時点

当日視聴参加者数：178名
（※Zoomの出席者レポート）

後日表示者数：106名
（※１/30時点でのメールアドレス別合計表示時間1分以上の表示数）

5 人生会議（ACP）普及に向けた医療従事者向け研修 ②

第２回「ACP（人生会議）の取組事例から学ぶ」

（１）日時：令和5年2月18日（土）15：00～17：00
（２）場所：Zoomビデオウェビナー
（３）講師：栄町ファミリークリニック　院長　中川 貴史 氏
　　社会医療法人恵和会西岡病院　内科科長　澤田 格 氏
　　札幌総合法律事務所　弁護士　福田 直之 氏
（４）座長：一般社団法人北海道医療ソーシャルワーカー協会　副会長　岡村 紀宏 氏
（５）プログラム
　①開会・挨拶
　②講演「ACP（人生会議）の実践例」
　　・外来、訪問診療における実践
　　・入院～退院における実践「倫理的課題」
　　・ACPにおける倫理課題「厚生労働省ガイドライン」
　③意見交換・質疑応答
　④閉会

申込数：347名
（内訳：当日視聴69名、後日配信198名、両方80名）※1/30時点

当日視聴参加者数：名
（※Zoomの出席者レポート）

後日表示者数：名
（※１/30時点でのメールアドレス別合計表示時間1分以上の表示数）

5 人生会議（ACP）普及に向けた医療従事者向け研修 ③

第３回「コミュニケーションスキルの向上」

（１）日時：令和5年3月11日（土）14：00～17：00

（２）場所：Zoomビデオウェビナー

（３）講師：一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会　代表理事　小澤 竹俊 氏

（４）座長：社会医療法人恵和会西岡病院　内科科長　澤田 格 氏

（５）プログラム

①開会・挨拶

②講演

・コミュニケーションスキルについての講義

・グループワークによるロールプレイ

④閉会

申込数：84名　※1/30時点

6 全道の多職種連携協議会構成員等を対象とした研修

（１）日時：令和5年２月24日（金）13：00～15：40

（２）場所：TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前ホール５C
Zoomビデオウェビナー

（３）講師・ファシリテーター
北見市医療・介護連携支援センター　センター長　関 建久 氏

（４）サブファシリテーター
北海道在宅医療推進支援センター　コーディネーター　下倉 賢士

（５）プログラム
①開会・挨拶
②講演
・コミュニケーションスキルについての講義
・グループワークによるロールプレイ
④閉会

参加者数：35名（内訳：集合5名、オンライン30名）

7　北海道在宅医療推進支援センターホームページ ①

令和４年１１月１日開設

7　北海道在宅医療推進支援センターホームページ ②

事業内容の説明

① 基礎的な情報の整理

既存のデータを整理・分析し、地域ごとの課題を洗い出します。

—

医療機関へのアンケート調査や保健所等へのヒアリングを通じて、在宅医療に係る具体的な取組や課題を整理します。

② 医療アドバイザーの派遣

保健所、多職種連携協議会、市町村等の求めに応じて地域に「医療アドバイザー」を派遣し、在宅医療の推進に向けた専門的な助言・アドバイス・フォローアップを行います。

—

医療機関へのアンケート調査や保健所等へのヒアリングを通じて、在宅医療に係る具体的な取組や課題を整理します。

③ 在宅医療の先行的な取組調査・事例整理

北海道内、全国における在宅医療の先進的な取組について調査、事例として整理します。

④ 在宅医療の推進に向けた各種研修会の実施

在宅医療の推進に向け、在宅医療に関心のある医師や医療・介護従事者、地域住民などを対象に研修会を実施します。

⑤ コーディネーターによる地域ごとの課題分析・各種研修会の企画

在宅医療の知見を有する医療ソーシャルワーカーを「コーディネーター」として配置、医療アドバイザーとともに地域に赴き、助言・アドバイス・フォローアップ等を行います。

—

コーディネーターは、先進的な取組の把握、医療機関や保健所へのヒアリング、アンケート調査や各種研修の企画・実施などにより、地域における在宅医療の推進に取組みます。

7　北海道在宅医療推進支援センターホームページ ③

北海道在宅医療推進支援センター

事業のご案内

実施主体　北海道医師会・一般社団法人北海道総合研究調査会（HIT）によるコンソーシアム（北海道からの委託）

北海道在宅医療推進支援センター事業では、
北海道内における**在宅医療の推進**を目的とした
各種取組を実施します

地域における在宅医療の推進について、ご相談・お問い合わせください

医療アドバイザーを派遣します

保健所、多職種連携協議会、市町村等の**求めに応じて地域に「医療アドバイザー」を派遣**し、在宅医療の推進に向けた**専門的な助言・アドバイス・フォローアップ**を行います。

医療アドバイザー

北海道医師会、北海道家庭医療学センターなどの
専門的知見を有する医師

在宅医療の推進に向けた各種研修会等を実施します

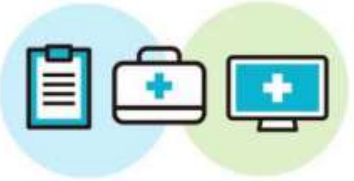
在宅医療推進に係る医師等向け研修	在宅医療をスタートしたいと考える医師を対象とした研修
在宅医療に係る同行研修	在宅医療に従事しようとする医師が、実際の在宅医療の現場を体験
人生会議（ACP）普及に向けた医療従事者向け研修	医療従事者を対象とした研修会
地域住民に対する人生会議（ACP）の普及・啓発	地域住民の在宅医療への理解、人生会議の普及・啓発を目的とした各種イベントを実施
多職種連携協議会構成員を対象とした研修	多職種連携会議構成員を対象に、在宅医療に関する取組活性化を目的とした研修会を開催

基礎的な情報を整理し、公表します

- 北海道内、全国における**在宅医療の先進的な取組について調査、事例として整理**します。
- 国保データベースなど**既存のデータを整理・分析**し、地域ごとの課題を洗い出します。
- **医療機関へのアンケート調査や保健所等へのヒアリング**を通じて、在宅医療に係る具体的な取組や課題を整理します。

コーディネーターによる地域ごとの課題分析から、各種研修を企画します

- **コーディネーター（医療法人徳洲会在宅緩和ケア診療所 下倉 賢士 氏）を配置**、医療アドバイザーとともに地域に赴き、**助言・アドバイス・フォローアップ等を行います。**
- 先進的な取組の把握、医療機関や保健所等へのヒアリング、アンケート調査や各種研修の企画・実施などにより、地域の課題を把握します。



北海道在宅医療推進支援センターの事業に関する｜お問い合わせ｜
事務局　一般社団法人北海道総合研究調査会（HIT）内　〒060-0004　札幌市中央区北4条西6丁目　毎日札幌会館3F
TEL：011-222-3669　メール：zaitaku@hit-north.or.jp　担当：西口、寺下

7　北海道在宅医療推進支援センターホームページ ④

研 修 案 内

研修の申込

第3回申込（Google Forms）

過去研修動画の視聴

第1回視聴（Zoom登録）

7　北海道在宅医療推進支援センターホームページ ⑤

先 行 事 例

訪問看護との緊密な連携・活用により「一人医師」体制でも在宅医療を実践

医療法人慈恒会中島内科（北海道余市町）

医療・介護の積極的な連携・役割分担による在宅医療の実践

名寄市風連国民健康保険診療所（北海道名寄市）

町の方針を関係者で共有し在宅医療の体制を構築、今ある資源の範囲で取組を推進

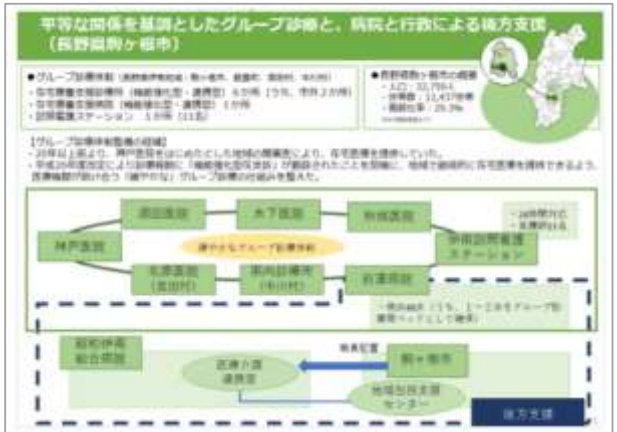
北海道立羽幌病院（羽幌町）

地域の現状に合わせた病院機能の見直しと在宅医療実施体制を活かした地域医療の充実

国民健康保険由仁町立診療所（由仁町）

「教育」を柱とした医師確保・人材循環による在宅医療の継続と実践

奈義ファミリークリニック（岡山県奈義町）



平等な関係を基調としたグループ診療と、病院と行政による後方支援

長野県駒ケ根市

7　北海道在宅医療推進支援センターホームページ ⑥

各 団 体 か ら の お 知 ら せ

一般社団法人北海道歯科医師会からのお知らせ

在宅歯科医療連携室について、STVラジオで放送があります。

- 「ごきげんようじ」番組内「ごぞんじですか？在宅歯科医療」コーナー：2/4（土）より全８回12:15~12:20頃
- 「ごぞんじですか？在宅歯科医療　日曜特別番組」：3/5（日）20:30~21:00

詳細は一般社団法人北海道歯科医師会の在宅歯科医療連携室ページをご確認ください。

一般社団法人北海道歯科医師会　在宅歯科医療連携室ページ

7　北海道在宅医療推進支援センターホームページ ⑦

STVラジオ

「ごきげんようじ」内にて放送決定!

（放送は2月4日(土)より全8回　放送時間12:15～12:20頃）

広く道民の皆様に在宅歯科医療連携室を知っていただくため、2月より全8回にわたりSTVラジオ「ごきげんようじ」内の、『ごぞんじですか？在宅歯科医療』というコーナーにて、パーソナリティ木村　洋二さんと対談形式でお話しいたします。

放送日（放送時間12:15～12:20頃）	テーマ	出演
2月4日(土)	在宅歯科医療連携室事業について①	北海道歯科医師会 常務理事　福島　誠人
2月11日(土)	在宅歯科医療連携室事業について②	
2月18日(土)	訪問歯科診療の現状	北海道歯科医師会 理事　沖津　正尚
2月25日(土)	歯科訪問診療～チームでの取り組み	
3月4日(土)	認知症患者への訪問歯科診療	
3月11日(土)	肺炎予防と高齢者の低栄養防止	
3月18日(土)	お口の健康と全身の関係	北海道歯科医師会 副会長　西　隆一
3月25日(土)	要介護状態にならないために大切なこと	

STVラジオ「ごぞんじですか？在宅歯科医療 日曜特別番組」放送決定!

3月5日(日)20:30～21:00 放送

STVラジオにて、実際に相談業務を行なっている連携室相談員と、パーソナリティ木村　洋二さんが出演し、在宅歯科医療連携室の活動について、お話しいたします。

訪問歯科診療を希望する方がいらっしゃいましたら、かかりつけ歯科医、もしくは下記相談窓口へお問い合わせください。

北海道歯科医師会在宅歯科医療連携室

相談窓口 0120-22-0945　相談時間 (月～金)10:00～16:30

「院内掲示用」

7　北海道在宅医療推進支援センターホームページ⑧

お問い合わせ・お申し込み

地域における在宅医療の推進について、お問い合わせは下記フォームよりお問い合わせください。

お名前　必須　　フリガナ

機関名　必須

Eメール　必須

電話番号　必須　-　-

お問い合わせ種類　必須　選択して下さい

お問い合わせ内容　必須